



エコアクション21
認証番号 0006684

環境活動レポート 2016

(対象期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)



 **静清信用金庫**

作成：平成 28 年 9 月 1 日

静岡信用金庫 環境活動レポート 2016 目次

	ページ
1. これまでの環境活動への取組み	2～3
2. 組織の概要	4～7
(1) 対象事業所名および代表者氏名	
(2) 環境管理責任者氏名および担当者連絡先	
(3) 事業活動の内容	
(4) 事業の規模	
(5) 組織	
3. 環境基本方針	8
4. 環境目標	9
5. 環境活動計画	10
6. 環境目標の実績	11
7. 環境活動の実績	12～15
8. 環境活動の取組結果とその評価	16～21
9. 次年度の取組内容	22
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、 訴訟等の有無	23
11. 代表者による全体評価と見直しの結果	24

環境活動の定着化に向けて…



本部各フロアの入口には「エコアクション 21への取組み」を掲載したポスターを掲示し、職員への意識付けを図っています。

無駄な電気を点けることを避けるため、電源スイッチと点灯場所をシールで色分けし、わかりやすく表示しています。

1. これまでの環境活動への取組み

- 平成 10 年度 お客さまにお渡しする広報用品物にリサイクル品等のエコ商品を導入
- 平成 15 年度 エコに取組むと「エコグッズ」を贈呈する定期預金「せいしんエコライフ宣言」を発売。平成 17 年度も同商品を発売。
- 平成 19 年度 **「STOP 地球温暖化」** をテーマに環境問題への取組みを拡充し、以下の 3 つの取組みを開始
- ・ 定期預金「STOP 地球温暖化！」の発売
 - ・ 打ち水大作戦を実施
 - ・ 静岡市河川環境アドプトプログラムに参加
- 平成 21 年度 環境基本方針の制定、GREEN 表彰制度の開始
- 平成 23 年度 エコアクション 21 を本部ビルにて取得
- 平成 25 年度 エコアクション 21 を全部店に拡大



定期預金

せいしん「STOP 地域温暖化！」の発売

定期預金預入額の 0.01% を静岡県地球温暖化防止活動推進センターに寄付する仕組みです。

大変多くのお客さまに当金庫の趣旨にご理解・ご賛同いただき、平成 19 年度は総額 352 億円を販売し、合計 360 万円を寄付させていただきました。

(取組みの詳細は P20 をご覧ください)

「打ち水大作戦」を実施

当金庫本店前にて、平成 19 年 7 月 27 日から 9 月 26 日まで「打ち水大作戦」を実施しました。

使用する水は、雨水をタンクに貯水したものであり、排水量抑制にも配慮して取り組んでいます。

(取組みの詳細は P21 をご覧ください)



安倍川河川敷清掃活動への参加

地域の環境貢献活動の一環として、「静岡市河川環境アドプトプログラム」の活動に参加しております。

平成 19 年度は 3 回実施し、延べ 220 人の職員が参加しました。(取組みの詳細は P21 をご覧ください)



「環境基本方針」の制定

当金庫の環境問題に関する基本的な考え方を明確にするため、平成21年に環境基本方針を制定しました。

「GREEN 表彰」の実施

当金庫職員の環境問題に対する意識高揚を図ることを主目的に、全店舗が実施する環境保全に向けた独自の活動内容を表彰する「GREEN 表彰」を平成21年より開始しました。**(取組みの詳細はP12~15をご覧ください)**



ペットボトルのキャップや絵本の回収など、各店が工夫を凝らして取り組んでいます



「エコアクション21」を全部店に拡大

本部ビルを活動対象とし、エコアクション21を平成23年2月に取得。その後、活動対象を広げ、平成25年2月からは対象を全店舗に拡大しました。

環境活動に関する受賞歴

- 平成20年6月
「平成19年度静岡県地球温暖化防止活動知事褒章」受章
- 平成20年12月
「平成20年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」受賞
- 平成21年6月
「第12回信用金庫社会貢献賞特別賞」受賞

平成20年度 環境大臣賞表彰式の様子



信用金庫業界では初の受賞！

せいしんは、今後も環境活動に積極的に取組み、地域社会の環境保全に貢献していきます！

2. 組織の概要

(1) 対象事業所名および代表者氏名

対象事業所名 静清信用金庫
代 表 者 理事長 佐藤 徳則
所 在 地 〒420-0033 静岡市葵区昭和町 2 番地の 1
常勤役職員数 730 人

<取組みの対象範囲>

対象範囲	所在地
本部・本店営業部	静岡市葵区昭和町 2 番地の 1
昭和町 S・I・A ビル	静岡市葵区昭和町 2 番地の 2
事務センター	静岡市駿河区八幡 1 丁目 4 番 16 号
営業店 41 店舗	静岡市、焼津市、藤枝市

* 営業店 41 店舗の名称・所在地は 4 ページ参照

(2) 環境管理責任者氏名および担当者連絡先

環境管理責任者 経営企画部 部長 川本 晋輔
連 絡 先 担当者：経営企画部 経営企画課長 荒木 健太郎
TEL : 054-254-5538
FAX : 054-221-9155
MAIL : kikaku@seishin-shinkin.co.jp

(3) 事業活動の内容

信用金庫法に基づく金融業

【沿革】

大正 11 年 3 月 有限責任信用組合「静岡共同金庫」設立
昭和 26 年 10 月 信用金庫法に基づく信用金庫に改組、「静清信用金庫」に名称変更
昭和 40 年 5 月 本店を現在地に移転

(4) 事業の規模

活動規模	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
預金量	百万円	654,002	664,613	674,896
経常収益	百万円	12,260	11,757	12,114
常勤役職員数	人	755	747	730
床面積	m ²	29,845.68	29,845.68	29,932.19

* 事業年度：毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

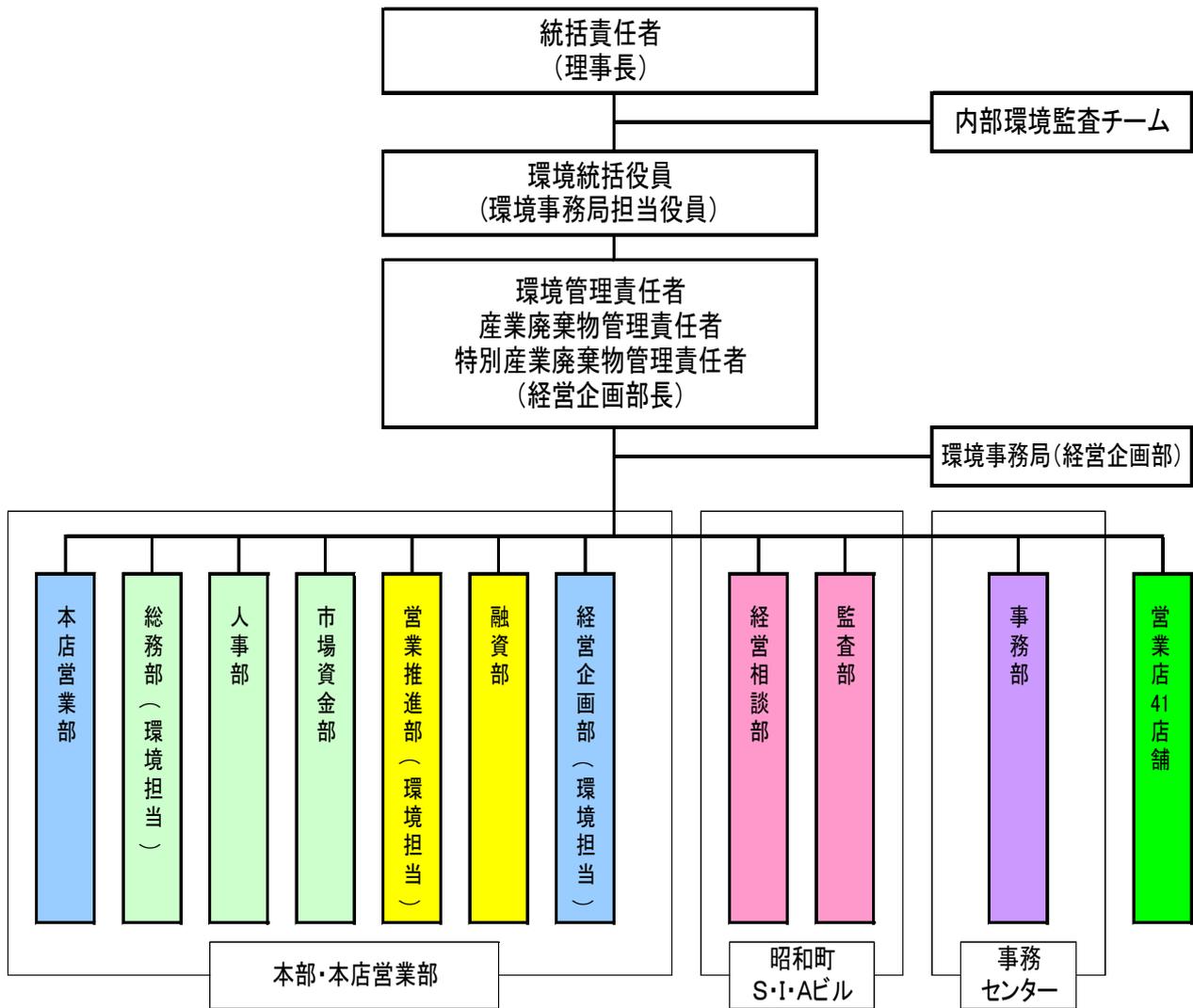
* 常勤役職員数は全役職員、パートおよび派遣社員も含む

営業店 41 店舗の名称と所在地

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

対象事業所名	所在地
安東支店	静岡市葵区安東 1-22-3
横内支店	静岡市葵区横内町 45-1
番町支店	静岡市葵区八番町 3-7
清水支店	静岡市清水区万世町 2-10-19
八幡支店	静岡市駿河区大和 2-4-21
用宗支店	静岡市駿河区下川原 6-20-13
片羽支店	静岡市葵区材木町 68-2
駒形支店	静岡市葵区駒形通 4-10-3
馬淵支店	静岡市駿河区新川 2-1-43
研屋町支店	静岡市葵区研屋町 27
登呂支店	静岡市駿河区有東 2-9-27
矢倉支店	静岡市清水区辻 4-10-25
大里支店	静岡市駿河区中野新田 150-2
焼津支店	焼津市焼津 1-3-20
沓谷支店	静岡市葵区沓谷 5-64-7
藤枝支店	藤枝市岡出山 3-3-20
大坪支店	静岡市清水区大坪 2-5-35
池田支店	静岡市駿河区池田 275-2
西脇支店	静岡市駿河区西脇 929-1
城北支店	静岡市葵区北安東 5-51-10
東新田支店	静岡市駿河区東新田 4-11-22
月見支店	静岡市清水区神田町 6-6
下野支店	静岡市清水区下野中 1-8
高洲支店	藤枝市高洲 18-3
瀬名支店	静岡市葵区瀬名川 3-20-8
羽鳥支店	静岡市葵区羽鳥 2-13-65
伝馬町新田支店	静岡市葵区新伝馬 3-7-1
用宗駅前支店	静岡市駿河区用宗 4-5-26
丸子支店	静岡市駿河区丸子 2-1-13
石津支店	焼津市石津 825-3
中田支店	静岡市駿河区中田本町 6-20
草薙支店	静岡市清水区草薙 1-25-41
西小川支店	焼津市西小川 2-5-14
小鹿支店	静岡市駿河区小鹿 865
向敷地支店	静岡市駿河区向敷地 305-4
渋川支店	静岡市清水区渋川 3-12-7
高部支店	静岡市清水区押切 75-3
安倍口支店	静岡市葵区安倍口新田 17-6
西焼津支店	焼津市小柳津 433-1
高松支店	静岡市駿河区高松 2-1-12
折戸支店	静岡市清水区折戸 1-9-6

(5) 組織



※環境担当およびエコリーダーの担当部店

総務部環境担当 … 総務部・人事部・市場資金部

営業推進部環境担当 … 営業推進部・融資部

経営企画部環境担当 … 経営企画部・本店営業部

エコリーダー … 各部店

(経営相談部のエコリーダーは監査部のエコリーダーを兼務)

	役割・責任・権限
統括責任者 (理事長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能等の準備 ・環境管理責任者、産業廃棄物管理責任者、特別産業廃棄物管理責任者の任命 ・環境基本方針の策定・見直しおよび全役職員への周知 ・環境目標・環境活動計画書の承認 ・全体の評価と見直しの実施 ・環境活動レポートの承認
環境統括役員 (環境事務局担当役員)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境事務局の統括・管理 ・環境目標・環境活動計画書の確認 ・環境活動の取組結果の確認 ・環境活動レポートの確認
環境管理責任者 (経営企画部長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の把握と管理 ・環境目標・環境活動計画書の立案、確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認 ・産業廃棄物管理責任者と特別産業廃棄物管理責任者を兼務
環境事務局 (経営企画部)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェックおよび環境への取組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計および取りまとめ、データの分析 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境活動レポートの作成 ・環境教育計画の策定、教育資料の作成
環境担当	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基本方針の周知 ・役職員に対する教育訓練の実施および教育訓練実施者の任命 ・環境活動計画の実施および達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成および運用管理 ・緊急事態への対応のための手順書作成 ・教育、訓練を実施、記録の作成 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
エコリーダー	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション 21 における活動の推進および自店の実績報告 ・「ふじのくにエコチャレンジ TRY 事業」に係る活動の企画、推進、報告

「ふじのくにエコチャレンジ TRY 事業」とは、“静岡県のみんなのチカラ”で行動をしていこうという参加型の県民運動です。地球温暖化防止活動に参加する県民の輪を広げるため、県民が自ら企画した取組みを登録、実践、報告を行うとともに、その内容を広く情報発信するものです。

静清信用金庫 環境基本方針

静清信用金庫では、環境問題への取組みを企業の社会的責任、公共的使命であると認識しております。また地域環境を守り、将来に亘り暮らしやすい街づくりを進めることは、協同組織の地域金融機関として、当金庫に課せられている役割であると考えます。

当金庫は、ここに「環境基本方針」を定め、環境問題への取組みを継続的に実施してまいります。

1 法令等の遵守

環境関連法令・規則等の遵守を徹底します。

2 環境に配慮した金融商品・サービスの提供

地域社会における環境対策の一助として、環境に配慮した金融商品やサービスの開発・提供に努め、お客さまの環境活動を支援します。

3 省エネルギー、省資源活動、グリーン購入等の推進

本部ならびに本支店における電力・ガソリンおよび紙などの使用量削減や排水量の削減、再生紙などの利用率向上をはかり、環境負荷の低減と環境汚染の予防に努めます。また、事務用品や広告媒体等のグリーン購入推進に努めます。

4 役職員による環境問題への取組み

役職員一人ひとりの環境問題に対する意識の高揚をはかるとともに、全役職員を挙げて地域社会の環境保全に貢献します。

5 行政機関との連携・協力

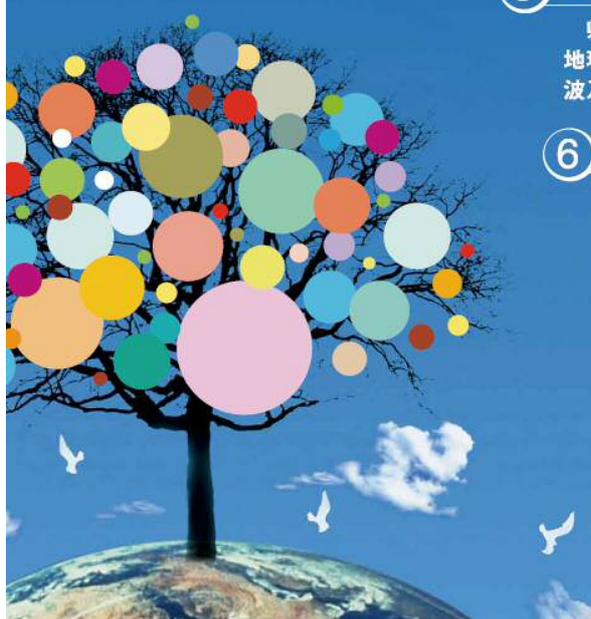
県や市など行政機関と連携して、地球温暖化対策事業など地域社会全体へ波及する活動に対し積極的に協力します。

6 環境基本方針の公表

この基本方針は文書化し全役職員に周知するとともに、本支店ならびに当金庫ホームページ等にて広く公開します。

制定日：平成21年6月15日
改定日：平成22年6月24日
平成25年11月8日

 静清信用金庫
理事長 佐藤 徳則



4. 環境目標

当金庫は、平成 23、24 年度の各項目の活動実績を踏まえて、環境目標の見直しを行い、以下の通り、単年度および 3 カ年の環境目標を策定しました。

環境目標項目	基準値 基準年度 平成 24 年度		年度毎目標		
			平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
(1) 二酸化炭素排出量削減					
電力使用量の削減 ※二酸化炭素排出係数 0.47	2,800,157kWh 1,316,074kg-CO2	基準年度比	100.0%	100.0%	100.0%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	1,316,074kg-CO2	1,316,074kg-CO2	1,316,074kg-CO2
ガソリン等の 使用量削減	ガソリン 軽油 122,795kg-CO2	基準年度比	99.4%	98.8%	98.2%
		削減率	0.6%	1.2%	1.8%
		目標	122,058kg-CO2	121,321g-CO2	120,584kg-CO2
合計	1,438,869kg-CO2		1,438,132kg-CO2	1,437,395kg-CO2	1,436,658kg-CO2
(2) 廃棄物排出量削減					
一般廃棄物 排出量の削減	121,023kg	基準年度比	100.0%	100.0%	100.0%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	121,023 kg	121,023 kg	121,023 kg
産業廃棄物 排出量の削減	12,320kg	基準年度比	100.0%	100%	100%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	12,320 kg	12,320 kg	12,320 kg
合計	133,343kg		133,343 kg	133,343 kg	133,343 kg
(3) 排水量削減					
排水量の削減	9,803 m ³	基準年度比	100.0%	100.0%	100.0%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	9,803 m ³	9,803 m ³	9,803 m ³
(4) グリーン購入					
・PR用品・広告媒 体等のグリーン購入 ・再生紙の購入	比率 45.0%	基準年度比	100.0%	100.0%	100.0%
		増加率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	45.0%	45.0%	45.0%
(5) 環境に配慮した商品					
環境配慮型 金融商品の販売	5 商品	目標	5 商品	5 商品	5 商品

※最終年度前に達成した場合は、前年度実績を目標値とする。

※「環境配慮型金融商品の販売」については、毎年 5 商品を継続、リニューアルすることとする。

5. 環境活動計画

○平成 27 年度環境活動計画および実績結果

目標項目	目標達成手段	責任部門 責任者	実績												結果
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
二酸化炭素排出量削減															
電力使用量の削減	エアコンの設定温度管理の徹底 クールビズの実施(エアコン設定温度28℃) 長時間離席するときはPCの電源をダウン OA機器は省電力設定 ノー残業デーの徹底(残業時間の短縮) 15時以降ロビーの消灯(営業店のみ) デマンド監視システムによる管理(本部のみ) 省エネ型の照明器具への変更(中期計画)	総務部 環境担当	←												○
			←												
			←												
			←												
			←												
			←												
			←												
ガソリン等の使用量削減	エコドライブの徹底 カーエアコンの利用自粛 車両点検・整備の実施 自転車の活用 低燃費車への切り替え	総務部 環境担当	←											○	
			←												
			←												
			←												
廃棄物排出量削減															
一般廃棄物排出量の削減	ミスコピーの防止のため、コピー前に設定を確認 タブレット、PCを利用した会議の開催 両面、縮小コピーの励行 大規模会議等におけるペーパーレス会議の検討(中期計画)	総務部 環境担当	←											○	
			←												
			←												
			←												
産業廃棄物排出量の削減	故障しても修理できるものは修理を行う 使用出来るものは長く使う リサイクル可能な素材を使用したOA機器の購入(中期計画)	総務部 環境担当	←										○		
			←												
排水量削減															
排水量の削減	手洗い、洗い物においてまめに水を止める トイレタンクペットボトルを入れる 洗車時の水使用の削減 雨水の利用	総務部 環境担当	←											▲	
			←												
			←												
			←												
グリーン購入															
グリーン購入比率の増加	PR用品・広告媒体等のグリーン購入 再生紙の購入 事務用品のグリーン購入	営業推進部 環境担当	←											○	
			←												
			←												
環境に配慮した商品															
環境配慮型金融商品の販売	環境配慮型金融商品の販売	営業推進部 環境担当	←										○		
当金庫独自の活動計画目標															
営業店独自の活動	GREEN表彰の実施		←										○		
行政機関との連携による活動	「ふじのくにエコチャレンジACTION TRY事業」への参加 「静岡市河川環境アドプトプログラム」への参加 「しずおか校庭芝生化応援団」への協力 麻機遊水地保存活用推進協議会への参画 グリーン化プログラム(エコアクション21取得支援セミナー開催)		←										○		
			←										○		
			←											○	
			←											○	
			←											○	
環境教育の徹底	通知文による実績数値の発信 GREEN表彰による職員への啓蒙実施 「エコ検定」合格者に対する奨励金の支給 地域に対する環境教育活動		←										○		
			←										○		
			←										○		
			←										○		
お客さまへの環境活動の啓蒙活動	「STOP地球温暖化」缶バッチの着用 「打ち水」の実施		←										○		
			←										○		
その他の年間活動計画															
環境関連法規等の遵守評価						実施							○		
内部監査						実施							○		
代表者による全体の評価と見直し							実施						○		
環境活動レポートの作成							実施						○		

※結果欄 ○・・・計画通り実施、×・・・未実施、▲・・・不十分

6. 環境目標の実績

環境目標項目	基準値 基準年度 平成 24 年度		年度毎目標		
			平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
(1) 二酸化炭素排出量削減					
電力使用量の削減 ※二酸化炭素排出係数 0.47	2,800,157kWh 1,316,074kg-CO2	基準年度比	100.0%	98.6%	93.2%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	1,316,074kg-CO2	1,297,441kg-CO2	1,227,035kg-CO2
		実績	1,297,441kg-CO2	1,227,035 kg-CO2	1,176,748 kg-CO2
ガソリン等の 使用量削減	ガソリン 軽油 122,795kg-CO2	基準年度比	99.4%	98.8%	97.2%
		削減率	0.6%	1.2%	0.0%
		目標	122,058kg-CO2	121,321kg-CO2	119,375kg-CO2
		実績	123,051kg-CO2	119,375 kg-CO2	115,015 kg-CO2
合計	1,438,869kg-CO2	目標	1,438,132kg-CO2	1,418,762kg-CO2	1,346,410kg-CO2
		実績	1,420,492kg-CO2	1,346,410 kg-CO2	1,291,763kg-CO2
(2) 廃棄物排出量削減					
一般廃棄物 排出量の削減	121,023kg	基準年度比	100.0%	90.2%	89.5%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	121,023 kg	109,111 kg	108,343 kg
		実績	109,111kg	108,343 kg	107,127 kg
産業廃棄物 排出量の削減	12,320kg	基準年度比	100.0%	48.3%	48.3%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	12,320 kg	5,955 kg	5,955 kg
		実績	5,955 kg	8,200 kg	5,438 kg
合計	133,343kg	目標	133,343 kg	115,066 kg	114,298 kg
		実績	115,066 kg	116,543 kg	112,565 kg
(3) 排水量削減					
排水量の削減	9,803 m ³	基準年度比	100.0%	95.8%	92.0%
		削減率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	9,803 m ³	9,394 m ³	9,022 m ³
		実績	9,394 m ³	9,022 m ³	9,085 m ³
(4) グリーン購入					
・PR用品・広告媒体等のグリーン購入 ・再生紙の購入	比率 45.0%	基準年度比	100.0%	100.0%	100.0%
		増加率	0.0%	0.0%	0.0%
		目標	45.0%	45.0%	45.0%
		実績	53.9%	59.9%	60.5%
(5) 環境に配慮した商品					
環境配慮型 金融商品の販売	5商品	目標	5商品	5商品	5商品
		実績	6商品	6商品	6商品

7. 環境活動の実績

環境基本方針「4. 役職員による環境問題への取組み」で掲げる「全役職員を挙げて地域社会の環境保全に貢献する」というコンセプトを基に、平成27年度も様々な活動を行いました。

「ふじのくにエコチャレンジ TRY 事業」への特別協賛

静岡県の県民運動「ふじのくにエコチャレンジ TRY 事業」に特別協賛し、地球温暖化防止に係る活動をサポートしました。

ふじのくにエコチャレンジとは...

2011年3月に策定された、「ふじのくに地球温暖化対策実行計画（静岡県地球温暖化対策地域推進計画）」における温室効果ガスの削減目標達成のための具体的な施策のひとつとして2011年度からスタートした温暖化防止のための県民運動です。

※2011年3月策定「**CO2削減**」のふじのくに地球温暖化対策実行計画
 ※2020年度における期間からの温室効果ガス排出を2005年度比25%の削減目標としています。

4つの事業で活動をサポート!

- TRY トライ** 温室効果ガス削減につながるエコ取組み目標を「約束」として宣言、その取組み状況を報告いただく事業です（対象は2017年度まで有効）。様々なチームサポートや、表彰制度もあります。【対象】家庭・企業・学校・団体など全般
- BANK バンク** 夏期・冬期の電気・ガスの使用量が「前年同月」より、または「世帯人数別標準単価の値」（家賃のみより少ない値計算をご提出いただく）事業です。【対象】家庭・企業・学校・団体など全般
- CHECK チェック** 各店舗のエコポイントの取組みをステップできるシートを使い、CO2削減量を増える等することにより、県民の積極的な取組みの実践や提議を促す事業です。【対象】市民
- KIDS キッズ** 自転車発電体験やこみ別ゲームを通して、子どもたちがエコ生活を考え、実行してもらう事業です。【対象】小学校の中・高学年（家庭）【実施回数】197校

2015年度の結果

参加者数 (登録者数)	二酸化炭素削減量
TRY トライ 95,457人	424.0t-CO ₂
BANK バンク 59,064人	1397.6t-CO ₂
CHECK チェック 4,289人	719.7t-CO ₂
KIDS キッズ 5,551人	8.5t-CO ₂
合計 164,361人	2,549.8t-CO₂

★2Lペットボトル 約**6億8,334万本**分!!!

※TRY(トライ)・BANK(バンク)は実行委員会形式で実施
 ※CHECK(チェック)は実行委員会形式かつ参加対象と連携実施 ※KIDS(キッズ)は、県・市町・静岡県地球温暖化防止活動推進センターの協力で実施

ふじのくにエコチャレンジ事務局（静岡県地球温暖化防止活動推進センター内）
 〒420-0851 静岡中地区金目12-5 矢野2ビル TEL: 054-271-8506 FAX: 054-254-7052
 E-mail: try@ecocn.net <http://f-ec.net>

Special Sponsors

わたしたちは

ふじのくに TRY **ふじのくに BANK**

エコチャレンジ トライ エコチャレンジ バンク

に協賛しています。

↓

私たちは、地球温暖化防止に向けて、
環境問題に取り組んでいきます。

街が好き 人がすぎ
せいしん
静清信用金庫

この特別協賛は、平成23年より継続して行っています。

「GREEN表彰制度」の継続実施

当金庫独自の社内表彰制度として平成21年度から取組んでいます。

静岡県地球温暖化防止活動推進センターの協力を仰ぎながら、各店が趣向を凝らして実施した活動を厳正に審査・表彰しています。また、各店の取組みは、「ふじのくにエコチャレンジ TRY 事業」の事業所部門にエントリーしています。

1年間の活動の流れ

- ・年度初めに各店のエコリーダーが中心となって、チーム名・活動内容を決定します。
- ・活動結果を毎年12月に各店が報告し、表彰店舗を決定します。なお、報告は12月に行いますが、活動自体は年間を通じて行います。
- ・全店の活動内容結果を庫内のシステムで閲覧できるようにし、情報を共有します。この情報共有は、各店が翌年度の活動計画を策定する際のヒントにもなります。

エコ toy コーナーの設置(駒形支店)

エコ toy として、職員のアイデアにより作成した“牛乳パックおもちゃ”をロビーに展示しました。また、展示終了後は、来店した子供たちにプレゼントしました。

来店したお客さまからは「作ってみたい」「ATMを利用している時、子供が夢中で遊んでいるので助かる」との声が数多く聞かれました。

ハロウィンver.に限らずクリスマスver.など、季節に合わせて展示が変わります！



TOPICS

「ふじのくにエコチャレンジCUP」TRY事業・事業所部門

駒形支店が**準グランプリ**を受賞！

平成 28 年 2 月 20 日にしずぎんホールユーフォニアで開催された「ふじのくにエコチャレンジCUP」のTRY事業・事業所部門において、駒形支店の取り組みが準グランプリを受賞しました。

【担当者より】

多くのお客さまからおもちゃの作り方の問い合わせ等をいただき、お客さまとのコミュニケーションの1つになりました。

私たちの活動が多少なりともエコ活動に貢献していると実感するとともに、「活動の積み重ね」の大切さも再確認できました。



茶殻の有効活用とうちわ展の開催(藤枝支店)

お茶の街・藤枝らしく、抗菌作用や消臭作用のある「茶殻」に着目し、お茶を美味しく飲んだ後の茶殻の活用方法について、店内ロビーを利用し紹介しました。

普段であれば捨ててしまう茶殻の新たな活用方法として、来店されたお客さまにも興味をもっていただきました。



また、うちわを見直すきっかけになってほしいという願いから、店内で「うちわ展」を開催しました。開催後は人気投票を行い、お客さまにプレゼントしました。



季節ものからキャラクターものまで、いろんな方に興味をもってもらえるよう工夫しました

省エネに関する勉強会の開催(城北支店)

エコ活動に注力している事業者の方を招き、太陽光発電や電子ブレーカーなどに係る最新情報や、省エネ機器購入時に利用できる補助金制度などについて勉強会を開催し、省エネに関する知識の向上を図りました。



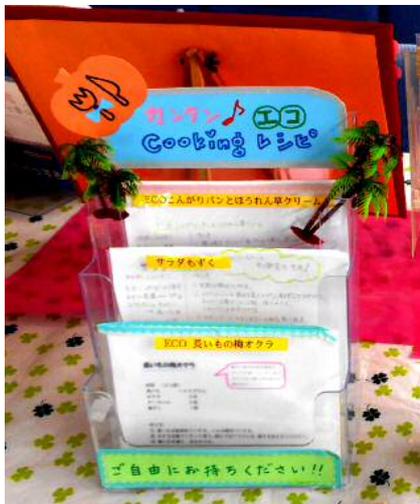
また、勉強会で得た知識をお客さまにも情報提供し、省エネの取組みが広がるように努めました。特に、補助金制度については関心を示す方が多くいらっしゃいました。

近隣店舗の職員も参加し、知識の共有を図りました

グリーンカーテンとエコミニ情報(西脇支店)

店舗外にてゴーヤやきゅうり、トマトなどを育てながらグリーンカーテンを作ることで、室内温度を下げられるよう取組みました。

なお、野菜の発育状況は口ビーで紹介しました。



また、自分たちでできるエコを取り纏めた「エコミニ情報誌」を作成、「Ico cooking レシピ」を配付することで、お客さまにもエコについて関心を持っていただきました。

フェアトレード商品の活用(丸子支店)

エコキャップをご持参いただいたお客さまに「フェアトレード(※)商品」のトイレトペーパーを進呈し、感謝の気持ちをお伝えするとともに、環境問題への取組みに係る活動として「グリーンベルト運動」や「フェアトレード商品」のご案内も行いました。



(※) フェアトレード

フェアトレード(公平貿易)とは、発展途上国で作られた製品を適正な価格で取引することにより、生産者の生活向上を支える仕組みのこと

8. 環境活動の取組結果とその評価

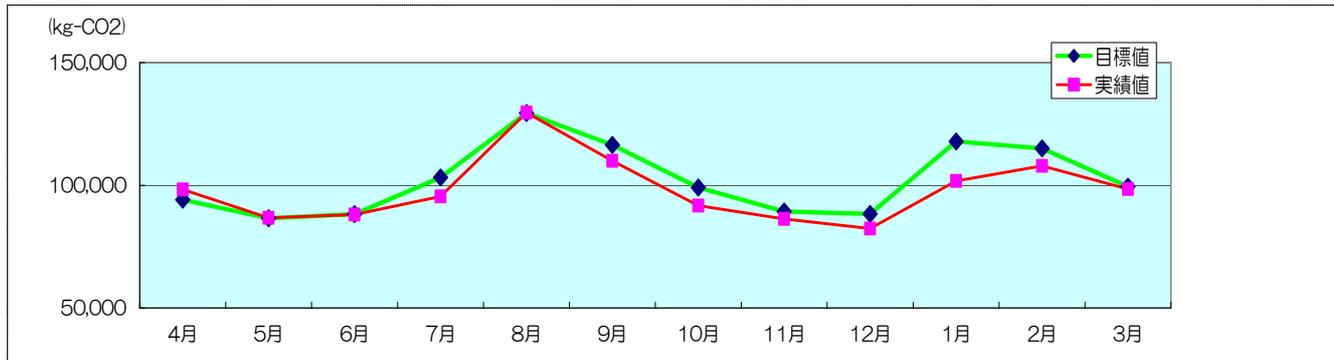
(1) 二酸化炭素排出量削減

ア. 電力使用量の削減

電気使用量によるCO2排出量削減

(単位：kg-CO2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標値	94,089	86,599	88,232	103,166	129,448	116,434	99,131	89,316	88,327	117,849	115,021	99,423	1,227,035
実績値	98,293	86,739	88,047	95,434	129,591	110,004	91,710	86,340	82,402	101,801	107,924	98,463	1,176,748
目標値比	4.47%	0.16%	-0.21%	-7.49%	0.11%	-5.52%	-7.49%	-3.33%	-6.71%	-13.62%	-6.17%	-0.97%	-4.10%



評価・問題点	評価	原因	是正措置及び予防措置
活動期間（1年間）の実績は1,176,748kg-CO2と前年対比では4.10%の削減となり、 目標達成 となりました。		エアコンの設定温度管理の徹底をはじめ、省エネ性能の高いエアコンへの切替、照明器具の効率的な使用管理等が奏功し、前年度に引き続き、目標を達成することができました。	今後も、古いタイプの空調は随時切り替えていくとともに、エアコンの設定温度管理をはじめとした節電に向けた活動を徹底していきます。

【環境配慮型店舗への取組み】

沓谷支店

(平成28年1月25日リニューアル)

太陽光発電システムやLED照明等を設置したほか、大型の窓ガラスと庇により自然光や室内の温度を調整するなど、環境に配慮した店舗設計としました。



用宗駅前支店 (平成28年4月11日リニューアル)



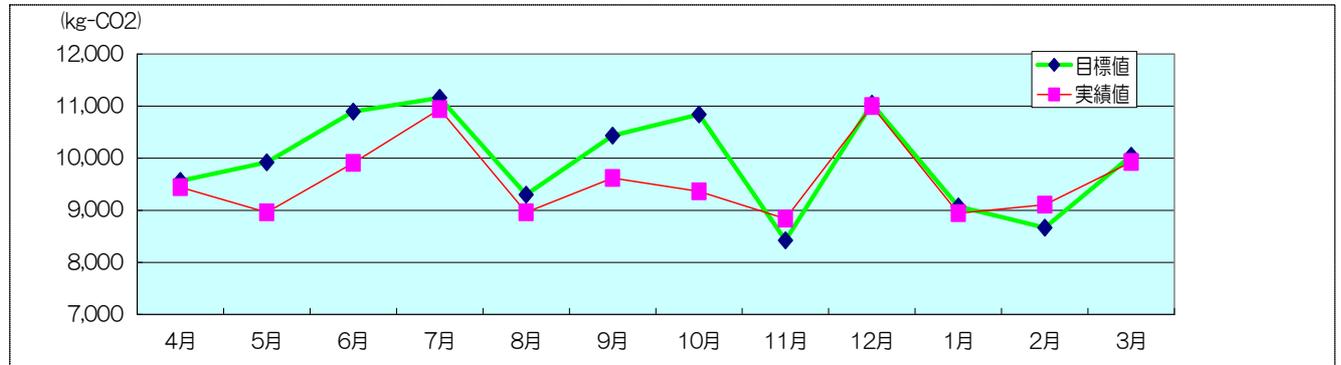
大型の窓ガラスを採用し、照明器具や冷暖房設備にあまり頼らない仕様にすると同時に、店内を明るく開放的にすることで、快適にお過ごしいただけるよう配慮しました。

イ. ガソリン等の使用量削減

ガソリン等の使用量によるCO2排出量削減

(単位：kg-CO2)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	9,564	9,921	10,895	11,160	9,299	10,434	10,841	8,422	11,046	9,076	8,669	10,048	119,375
実績	9,444	8,960	9,909	10,942	8,959	9,619	9,364	8,839	11,000	8,943	9,107	9,928	115,015
累計実績率	-1.26%	-9.69%	-9.05%	-1.95%	-3.65%	-7.81%	-13.63%	4.95%	-0.41%	-1.46%	5.06%	-1.19%	-3.65%



評価・問題点	評価	原因	是正措置及び予防措置
活動期間（1年間）の実績は115,015kg-CO2と前年度対比3.65%の減少となり、 目標達成 となりました。		エコドライブやカーエアコンの利用自粛等を意識した運転に努めた結果、前年度に引き続き、目標を達成することができました。	エコドライブの徹底に加え、効率的な営業活動実施を意識させることで、使用量削減に努めます。

【使用量削減に向けた取組み】

電気自動車の導入

平成22年に100%電気だけで走行し、走行中にCO2の排出が全くない電気自動車を県内信用金庫で初めて導入しました。

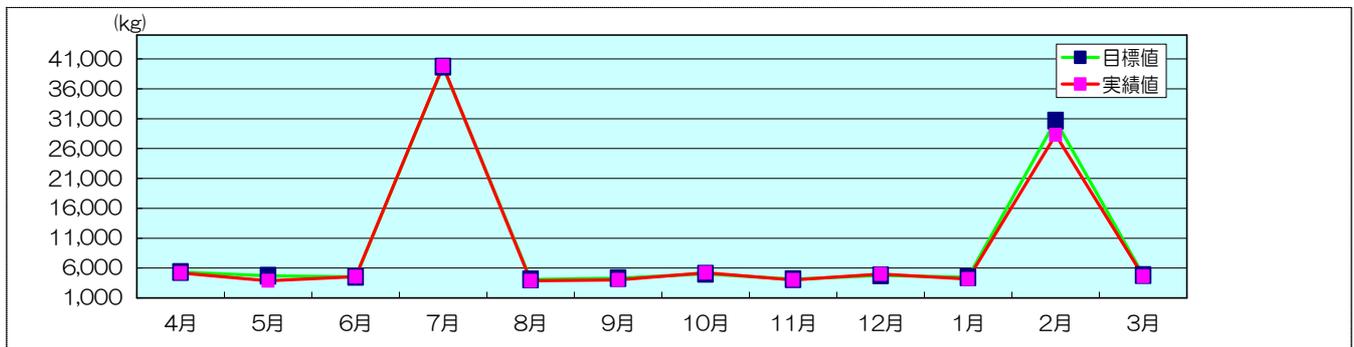


仕事はもちろん、通勤やプライベートでもエコドライブを心掛けています。
時間に余裕を持つのがエコのコツです！

(2) 廃棄物排出量削減

(単位：kg)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	5,331	4,707	4,519	39,704	4,102	4,315	5,036	4,140	4,783	4,436	30,673	4,796	116,542
実績	5,188	3,859	4,544	39,793	3,861	4,030	5,222	4,021	4,983	4,148	28,302	4,614	112,565
累計実績率	-2.68%	-18.02%	0.55%	0.22%	-5.88%	-6.60%	3.69%	-2.87%	4.18%	-6.49%	-7.73%	-3.79%	-3.41%



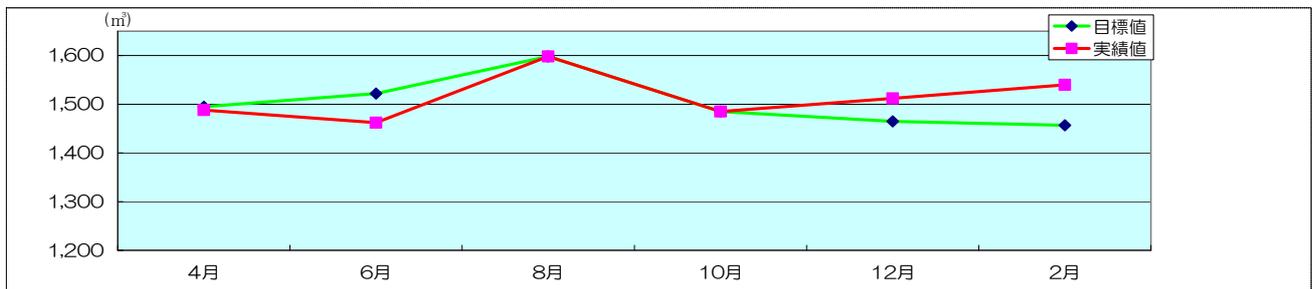
評価・問題点	評価	原因	是正措置及び予防措置
活動期間（1年間）の実績は112,565kgと前年対比では3.41%の削減となり、 目標達成 となりました。	◎	一般廃棄物では、ミスコピーの防止、水筒や箸を持参する等の活動により、目標を達成し、産業廃棄物においても計画的な備品の更新・廃棄を行ったことにより目標達成となりました。	一般廃棄物については、引き続き、紙の使用量削減のための基本的な取組みを忠実にを行うとともに、産業廃棄物についても、計画的な備品の更新・廃棄を徹底してまいります。

(3) 排水量削減

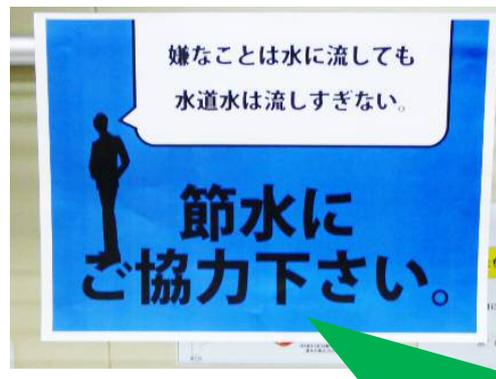
(単位：m³)

	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
目標	1,495	1,522	1,598	1,485	1,465	1,457	9,022
実績	1,488	1,462	1,598	1,485	1,512	1,540	9,085
累計実績率	-0.47%	-3.94%	0.00%	0.00%	3.21%	5.70%	0.70%

※水道使用量の計測は2ヶ月に1回のため、奇数月の計測値はありません



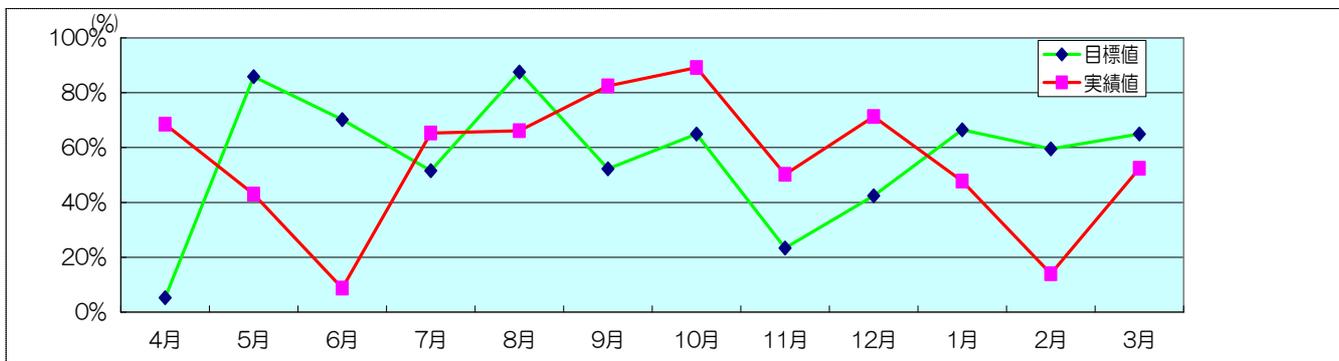
評価・問題点	評価	原因	是正措置及び予防措置
活動期間（1年間）の実績は9,085m ³ と前年対比0.70%の増加となり、目標を未達となりました。	×	雨水を利用した打ち水や花の水やり、節水コマの使用等の活動に努めたものの、店舗リニューアル工事に伴う使用量増加等を要因に目標未達となりましたが、基準年度である平成24年度(9,803m ³)からは大きく削減できています。	27年度は特殊要因により、僅かに目標に届きませんでしたが、職員の節水に対する取組みは定着しております。引き続き、地道な節水に向けた活動が、結果として目標達成につながることを意識して活動していきます。



水周りにポスターを掲示し、職員の節水の意識を高めています

(4) グリーン購入比率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度実績	5.2%	85.9%	70.2%	51.6%	87.6%	52.2%	64.9%	23.3%	42.4%	66.5%	59.5%	65.0%	59.9%
27年度実績	68.5%	43.0%	8.7%	65.3%	66.1%	82.5%	89.1%	50.2%	71.3%	47.7%	14.0%	52.4%	60.5%
前年対比	63.3%	-42.9%	-61.5%	13.7%	-21.4%	30.2%	24.2%	26.9%	28.9%	-18.8%	-45.5%	-12.6%	0.6%



評価・問題点	評価	原因	是正措置及び予防措置
グリーン購入比率目標45.0%に対して、活動期間（1年間）の実績は60.5%と目標を上回り、 目標達成 となりました。26年度実績に対して0.6%上回りました。		キャンペーン預金の特別粗品を環境配慮型商品としたことが大きく寄与し、目標達成につながりました。	粗品等は引き続き環境配慮型商品を優先的に購入するとともに、全ての物品購入に対して、グリーン購入ができるか検討し、今後も環境配慮型商品の購入に努めてまいります。

(5) 環境に配慮した商品

環境配慮型金融商品の販売	27年4月～28年3月		評価・問題点
	前年実績	5商品	
	目 標	5商品	
	実 績	6商品	
評 価	○		

預金商品については、当金庫の環境活動にご賛同いただいたお客さまに金利上乘せ定期預金を販売いたしました。融資商品については、環境に配慮した経営をサポートする事業者向け商品や、エコカー購入及びエコ関連設備を含むリフォームには金利優遇を行うローン商品を取扱いました。

是正措置及び予防措置

環境配慮型金融商品の販売を通じて、地域の皆さまの環境問題に対する取組みを支援するとともに、お客さまが環境活動に興味を持ち、ご賛同いただける商品の開発・推進に今後も取り組んでまいります。

【環境配慮型金融商品の取扱い】

○せいしん「環境格付融資Ⅱ」

地球温暖化対策に取り組む事業者の皆さまを支援するための独自商品を取扱っております。省エネ設備等温暖化対策に必要な設備資金が対象で、当金庫所定の環境格付評定に応じて最大▲0.20%の金利優遇を行います。



○せいしん「地元応援融資 成長サポート」

環境・エネルギー事業等、地域経済の成長基盤を築く分野へ進出する事業者の皆さまをサポートするための資金を取扱っております。



○せいしん自動車ローン「グッド」・せいしん「リフォームプラン」

エコカー購入や太陽光発電システム等のエコ関連設備等にかかる資金に対し、金利優遇を行っております。

＜平成 27 年度取扱実績＞

自動車ローン「グッド」 203 件・349 百万円
「リフォームプラン」 21 件・59 百万円

○環境活動参加型定期預金

平成 19 年度から「静岡県地球温暖化防止活動推進センター」へ販売総額の一定割合を寄付する定期預金を取扱っています。

平成 27 年度は同センターへ 244 万円を贈呈いたしました。これまでの寄付金は、県内小学校への出張環境授業や地球温暖化に関する子供向け普及啓発冊子の作成、グリーン電力証書の購入などに充てられる等、当地域の温暖化防止活動において有効にお役立ていただいております。



寄付金総額は合計で 3,085 万円となりました

定期預金 せいしん【地域応援団】商品概要	
お取扱期間	平成27年5月1日(金)～平成27年7月31日(金)
店頭表示金利	年0.1%
お預け入れ金額	30万円以上100万円未満
お預け入れ金額	100万円以上

定期預金 せいしん【地域応援団】商品概要	
お取扱期間	平成27年10月1日(木)～平成27年12月30日(水)
店頭表示金利	年0.1%
お預け入れ金額	30万円以上100万円未満
お預け入れ金額	100万円以上



(6) 当金庫独自の活動計画

項目	実施状況	評価	評価・問題点
アドプトプログラムへの参加	27年5月、9月に参加	○	全ての項目について計画通り実施しました。28年度も積極的に取り組んでまいります。
しずおか校庭芝生化応援団への協力	6月に参加	○	
「STOP地球温暖化」缶バッチの着用	随時実施	○	
「打ち水大作戦」の実施	7月29日から9月30日まで実施	○	
「ふじのくにエコチャレンジACTION TRY事業」への参加	継続参加	○	
GREEN表彰による職員への啓蒙実施	適宜実施	○	
エコアクション21取得支援セミナーの開催	全4回のセミナーを開催	○	
アース・キッズチャレンジ事業への協力	27年11月、28年1月に参加	○	
麻機遊水地保存活用推進協議会への参画	継続参加	○	

是正措置及び予防措置

当金庫では職員が積極的に環境問題に取り組めるように、各店にエコリーダーを配置し、環境保全に向けた活動を実施しております。活動内容の優れた店舗を表彰（GREEN表彰）することで、各店が趣向を凝らした活動計画を策定・実践しており、活動内容の充実が図られています。また、各店の活動は「ふじのくにエコチャレンジACTION TRY事業」にもエントリーしています。その他、「打ち水大作戦」の実施、河川敷清掃活動「アドプトプログラム」の実施、静岡市・森林組合等が進める「静岡市森林環境アドプト事業」への協賛、「しずおか校庭芝生化応援団」への協力等を行ってまいりました。今後も継続していくことで、地域における環境活動の一助となるように努力してまいります。

「静岡市河川環境アドプトプログラム」

への参加

環境貢献活動の一環として、静岡市と合意書を交わし「静岡市河川環境アドプトプログラム」の活動を平成19年から継続実施しています。



「静岡市森林環境アドプト事業」へ協賛

静岡市、森林組合等が進める「静岡市森林環境アドプト事業」に協賛し、静岡市森林環境アドプト企業に認定されました。森林の整備を通じ、二酸化炭素の“地産地消”に取り組んでいます。

「打ち水大作戦」を実施

平成27年7月29日から9月30日まで、当金庫本店営業部前の歩道にて、「打ち水大作戦」を実施致しました。

平成19年から開始した「打ち水大作戦」は、平成28年に10回目の節目を迎えます。



9. 次年度の取組内容

目標項目	目標達成手段	責任部門 責任者	活動の継続・新規区分
二酸化炭素排出量削減			
電力使用量の削減	エアコンの設定温度管理の徹底 クールビズの実施(エアコン設定温度28℃) 長時間離席するときはPCの電源をダウン OA機器は省電力設定 ノー残業デーの徹底(残業時間の短縮) 15時以降ロビーの消灯(営業店のみ) デマンド監視システムによる管理(本部のみ) 省エネ型の照明器具への変更(中期計画)	総務部 環境担当	継続実施
ガソリン等の使用量削減	エコドライブの徹底 カーエアコンの利用自粛 車両点検・整備の実施 自転車の活用 低燃費車への切り替え	総務部 環境担当	継続実施
廃棄物排出量削減			
一般廃棄物排出量の削減	ミスコピーの防止のため、コピー前に設定を確認 タブレット、PCを利用した会議の開催 両面、縮小コピーの励行 大規模会議等におけるペーパーレス会議の検討(中期計画)	総務部 環境担当	継続実施
産業廃棄物排出量の削減	故障しても修理できるものは修理を行う 使用出来るものは長く使う リサイクル可能な素材を使用したOA機器の購入(中期計画)	総務部 環境担当	継続実施
排水量削減			
排水量の削減	手洗い、洗い物においてまめに水を止める トイレタンクベットのボトルを入れる 洗車時の水使用の削減 雨水の利用 店舗工事の際の排水量削減の工夫	総務部 環境担当	継続実施 新規実施
グリーン購入			
グリーン購入比率の増加	PR用品・広告媒体等のグリーン購入 再生紙の購入 事務用品のグリーン購入	営業推進部 環境担当	継続実施
環境に配慮した商品			
環境配慮型金融商品の販売	環境配慮型金融商品の販売	営業推進部 環境担当	継続実施

目標項目	目標達成手段	活動の継続・新規区分
当金庫独自の活動計画目標		
営業店独自の活動	GREEN表彰の実施	継続実施
行政機関との連携による活動	「ふじのくにエコチャレンジACTION TRY事業」への参加	継続実施
	「静岡市河川環境アドプトプログラム」への参加	継続実施
	「しずおか校庭芝生化応援団」への協力	継続実施
	麻機遊水地保存活用推進協議会への参画	継続実施
環境教育の実施	通知文による実績数値の発信	継続実施
	GREEN表彰による職員への啓蒙実施	継続実施
	「エコ検定」合格者に対する奨励金の支給	継続実施
	地域に対する環境教育活動	継続実施
お客さまへの環境活動の啓蒙活動	「STOP地球温暖化」缶バッチの着用	継続実施
	「打ち水」の実施	継続実施

その他の年間活動計画	
環境関連法規等の遵守評価 内部監査 代表者による全体の評価と見直し 環境活動レポートの作成	

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況

当金庫に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

(平成28年6月確認)

法規等の名称 (一般的な努力義務を定めている主な法律)			遵守状況
環境基本法			○
循環型社会形成推進基本法			○
地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)			○
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)			○
法規等の名称 (規制法律)	適用内容	実施義務・規制基準等	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の保管	◇産業廃棄物 ・保管場所周囲の囲いと表示板設置 ・飛散、流出、地下浸透の防止 ⇒金属くず、木くず等の専用保管室の確保	○
		◇特別管理産業廃棄物 ・他の物が混入しないよう仕切りを設ける等必要な措置 ・廃油は容器に入れ密封、揮発の防止、高温放置防止等の措置 ・腐敗の恐れがある物は容器に入れ密封する等の措置	○
	産業廃棄物の運搬、処分の委託	・運搬、処分等の委託基準遵守	○
		・委託業者との委託契約書の交換(許可証、再生利用認定書の写し等添付)	○
		・契約書の保管(5年)	○
	産業廃棄物管理票 (マニフェスト)	・産業廃棄物引渡し時のマニフェストの交付	○
		・マニフェストの写し(B2、D、E票)の返送及び運搬終了、処分終了、最終処分終了の確認	○
		・マニフェストの写し(B2、D、E票)が期限までに返送されない場合の措置と知事への報告	○
・マニフェストの保管と交付状況報告 ⇒前年度のマニフェスト交付状況を6月末日までに知事へ報告(22年度より) ・事業性廃棄物(生ゴミ)については指定袋により処理		○	
		・特別管理産業廃棄物管理責任者の配置	○
騒音規制法 (県条例)	・指定地域内の特定施設を設置する工場又は事業所の騒音	・騒音規制基準: dB 昼間 朝・夕 夜間 第1種区域 50 45 40 第2種区域 55 50 45 第3種区域 65 60 55 第4種区域 70 65 60 冷凍機 3.75kw以上 124台	○
		・特定施設の届出	○
振動規制法	・指定地域内の特定施設を設置する工場又は事業所の振動	・振動規制基準: dB 昼間(AM8~PM8) 夜間(PM8~AM8) 第1種区域 60 55 第2種区域 65 55 第3種区域 70 60 第4種区域 70 65 冷凍機 7.50kw以上 47台	○
		・特定施設の届出	○
浄化槽法	・浄化槽の保守・清掃等	定期的な保守点検及び清掃の実施 浄化槽の設置店 4店	○
フロン排出抑制法	・空調機器の定期点検及び簡易点検	・業者による定期点検の実施 ・職員による簡易点検(四半期)の実施	○

(2) 訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は、過去3年間ありませんでした。

(3) 該当環境関連法規・条例の見直しについて

年1回の見直しを行う。但し、緊急を要する場合は都度見直しを行うこととする。

11. 代表者による全体評価と見直しの結果

活動期間		作成者(環境管理責任者)
平成27年4月～平成28年3月		経営企画部 部長 川本 晋輔
見直し 関連 情報	項目	確認・コメント
	1 環境方針	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	2 環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 排水量以外は、目標達成となった。
	3 環境活動計画及び取組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	4 環境関連法要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	5 外部コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし
	7 取引先、業界、関係行政機関その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 信用金庫業界では「信用金庫の環境問題への取組み状況に関する定期調査」を実施しており、積極的に協力している。
8 その他	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし	

有 効 性 ・ 取 組 み の 適 切 性 等)	<p>平成27年度環境活動の結果は、排水量については、店舗リニューアル工事に伴う使用量増加等の要因もあり、目標に僅かに及びませんでした。その他の項目については、目標達成することができました。今後は、当金庫の環境問題への取組みを継続的に実施することで、地域社会の環境保全に貢献できるよう、引き続き努力してまいります。</p>		
	評価者		統括責任者 理事長 佐藤 徳則
代 表 者 に よ る 全 体 評 価 ・ 見 直 し 指 示	見直し項目	必要性の有無	「有」の場合の指示事項等
	1 環境方針	有(無)	
	2 環境目標・計画	有(無)	
	3 環境活動計画・取組み項目	(有)無	店舗リニューアル等工事時の排水量削減の工夫
	4 環境に関する組織	有(無)	
	5 システム関連	有(無)	
6 その他	有(無)		